

# おしよしなプロジェクト

私たちは、高齢者が免許を返納しても変わらない毎日が来る！

そして、これまで以上に楽しく幸せな日々を過ごせる！

そんな未来を提供します。

## ・概要

おしよしなプロジェクトとは、「免許を返納しても変わらない毎日が来る！そして、これまで以上に楽しく幸せな日々を過ごせる！そんな未来を創る！」プロジェクトです。高齢者が免許返納後、外出したい時に助けてくれるのは誰でしょうか？それは、時間と体力、そして元気がある大学生です。その力を最大限に発揮してもらい、高齢者の願いを叶えてあげてもらうことができます。きっとその願いの積み重ねが、「幸せな未来」を作るでしょう。

「おしよしな」とは米沢の方言で「ありがとう」という意味です。このプロジェクトを通して学生と高齢者がおしよしなの輪でつながって欲しいという思いが込められています。

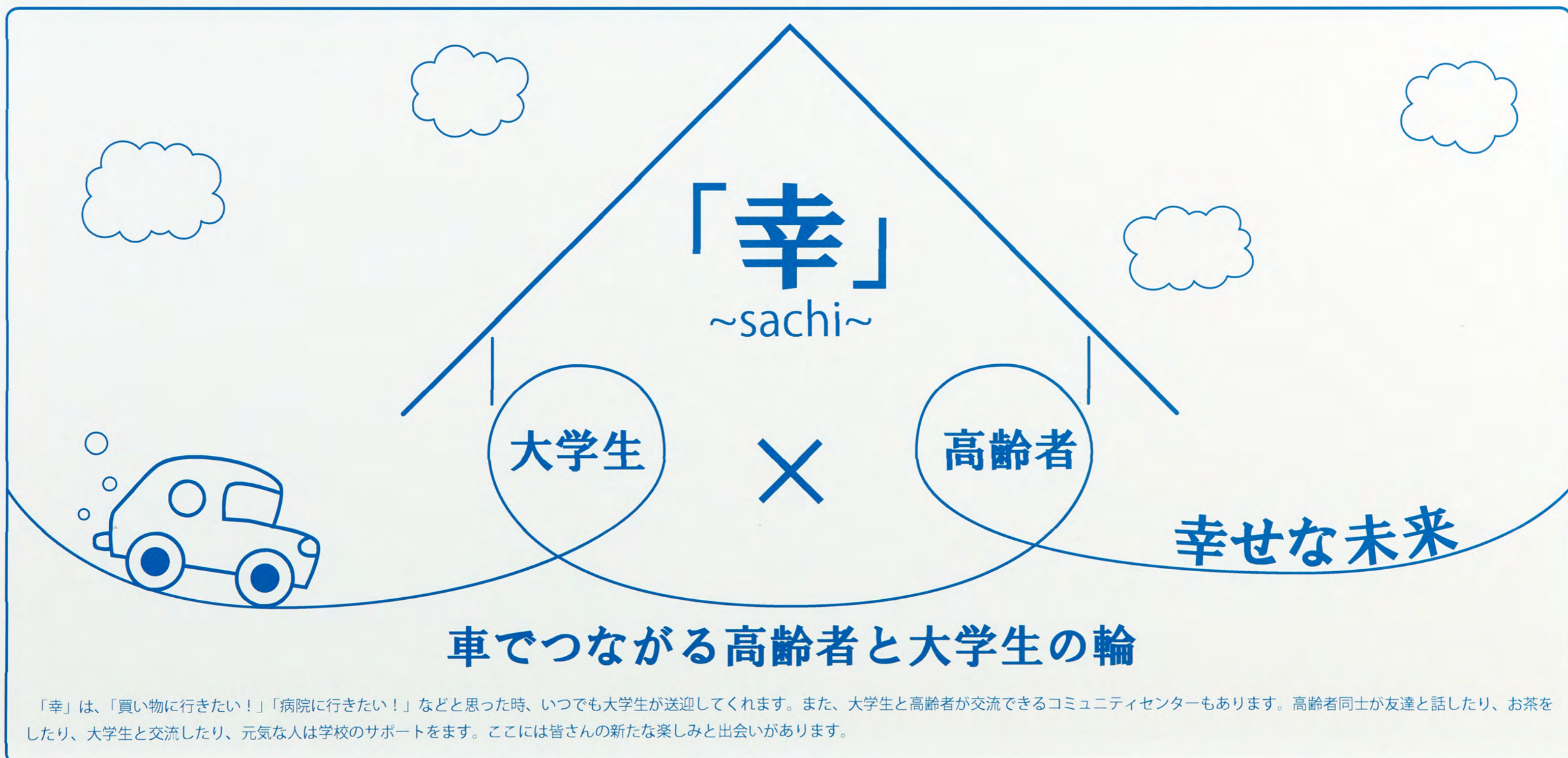
## ・大学生と高齢者

大学内に「幸」という施設を設置します。大学内にあることで、「幸」を利用する人がスムーズに送迎サービスを利用することができます。そして、日頃から両者が触れ合うことにより、以下のことが考えられます。

高齢者・・・外に出るきっかけができる。若いパワーを得ることができる。

大学生・・・社会問題に目を向けるきっかけになる。知識が増える。

このプロジェクトは、高齢者だけでなく大学生にとっても大きなメリットがあります。



現在、高齢者の交通事故が増え、社会全体で「免許を返納しよう」という意識が高まっています。しかし、私たちのように田舎に住む人からしてみれば、車は必需品のため、免許を返納したくてもできない人がいます。また、平成30年には総人口の28.1%が65歳以上であり、令和27年には国民の約2.6人に1人が65歳以上になると推計されています（内閣府：「令和元年版高齢社会白書」より）。このまま高齢者が増え、更に免許を返納せずに運転し続ける状況だとしたら、高齢者の事故が減ることはないでしょう。

そこで、以下のプランを提案します。私たちのプランがあれば、免許返納後の生活がイメージしやすく、安心して免許を返納することができたため、これらの課題が解消されるでしょう！

# 個人プラン

このプランは、個人で出かけたいときに利用して頂けます。

